

# Handsome

輝

その先へ

Leap ahead

Handsome CONTENTS

巻頭記事 6月例会開催

36<sup>th</sup>

新入会員オリエンテーション開催／安来YEG交流会開催!!

特集 輝業紹介 | 輝賓室 暮らしのコンサルタント ワシザワ 代表 鷲澤淳一OB(第17期ご卒会) | 拝啓、会員様 ～北口会長のひとりごと～

◆ 発行人／鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 北口 智明 ◆ スローガン／輝 かがやき ◆ テーマ／その先へ～Leap ahead～  
◆ 編集責任者／担当 副会長 岩田 剛 ◆ 制作・編集 第36期総務委員会／委員長 竹ノ内 賢一郎 ◆ 印刷所／東京印刷(株)

## 6月例会開催!!

「輝」から「成長」へ

委員会活動報告・新年度方針発表・新年度理事抱負



北口智明会長

平成23年6月16日(木)米子コンベンションセンター小ホールに於いて第36期の活動を締めくくる三役・新入会員担当(窓口:ビジネスメディア委員会)の6月例会が開催された。

冒頭、北口会長が6名の委員長、横山会計担当理事、手島専務理事、増井直前会長に感謝の想いを込めた挨拶をされた。



健康委員会 今川委員長

続いて第36期活動報告に移り輝委員会 浅中委員長、健康委員会 今川委員長、スポーツ振興委員会 向井委員長、総務委員会 竹ノ内委員長、ビジネスメディア委員会 桑本委員長、政治行政委員会 久保田委員長の順に担当副委員長の掛け声と共に委員会全員で送り出し、一年間の活動に対する成果、苦労や思い出話など、笑いあり、涙ありと各委員長の個性と思いの溢れる発表が行なわれた。

続いて第37期森脇次年度会長並びに役員紹介の後、森脇次年度会長より方針発表がおこなわれた。スローガンは「成長」。「同じ時代に同じ命を受け、同じ会に属した仲間として、出会いを大切にお互いの成長を助長しあえる。そんな会に成長していきたい。」テーマは「相互理解と協調」。「人は一人では決して生

きてはいけない。」「家族、友人、同僚など多くの人々に助けられ関わりあいながら毎日を過ごしている。」「個人として成長しながらお互いを理解、強調しあえるようにしていきたい。」と力強く発表された。

そして新理事である政治経営委員会 谷口委員長、人間力開発委員会 横山委員長、総務委員会 福庭委員長、広報委員会 松尾委員長、地域ビジョン委員会 長谷川委員長の順で配属される会員の発表及び熱い決意と抱負を述べられ、最後に岩田専務理事より「委員長は一年間躍動し、輝を放ち、成長する為に、委員会では議論を重ね、思い切った事業活動をしていただきたい。」と抱負を述べられ第36期北口丸の着岸、第37期森脇丸の船出となる熱い想いが伝わる6月例会は閉会した。(記事:長谷川洋)



政治行政委員会 久保田委員長



スポーツ振興委員会 向井委員長



輝委員会 浅中委員長



ビジネスメディア委員会 桑本委員長



総務委員会 竹ノ内委員長

### 6月例会を終えて…

三役並びに新入会員の皆様、また補佐してくれた西村副委員長、そして参加して頂いた会員の皆様ありがとうございました。

各委員長の熱い想いが伝わった例会だったのではないのでしょうか。感極まった委員長も結構いらっしやいましたね。

初めての試みである、委員会メンバーを舞台前に整列してもらうことについては若干戸惑いがあったものの、全員にメンバーの顔を見ていただき苦労を労いたいという想いは伝わったのでは

### ビジネスメディア委員会 委員長 桑本 功一

ないかと思えます。

委員会発表では、委員長それぞれ趣向を凝らしたプレゼンで年間の活動方針を振り返り、37期方針説明では森脇次年度会長が「成長」というスローガンについて力強く語られました。

また37期を担う次年度理事の抱負とメンバー紹介もあり、いよいよ36期も終わりに近づいたと改めて感じる例会でした。

# 新入会員オリエンテーション開催



平成23年6月23日(木)  
米子市福祉保険総合センターふれあいの里に於いて輝委員会による新入会員オリエンテーションが開催された。

北口会長より「中央会の歴史を理解し、今後も頑張ってもらいたい。」と挨拶があり、続いて浅中委員長より趣旨説明の後、役員並びに輝委員会の先輩会員が各パートごとに説明された。内容は①西部青年

中央会の位置付けと組織、②各種共済、③トライアスロン皆生大会との関わり、④選挙活動に対するスタンス、⑤年間の活動内容・関連団体、⑥OB会との関係、⑦ホームページ・広報誌、⑧周年事業等である。質疑応答の後、増井直前会長より「分からないことは、真似をすること！TTPです。みんなのでやらいや！」と総評されオリエンテーションは閉会となった。



当会の歴史・経緯を一度に覚えることは大変かもしれないが、積極的に中央会の活動に参加して頭で覚えるのではなく体で理解していくことが肝要だと思う。

(記事:盛政)

# 輝業紹介

## 「地域農業貢献企業！！」

(株)ランドサイエンス 永田 健司



### 経営理念

『一、私たちは、農業と農家、健康と環境保護をテーマにした事業を通して、地域農業の健全な発展と農家にお立ちたいします。』

一、私たちは、新鮮で安全な農産物の生産と供給を支援

し、人々の健康づくりに寄与します。

一、私たちは、豊かな緑ときれいな空気と水資源を守るため、自然環境の維持・保全に貢献します。』

この3つの理念に基づいた事業を展開し、地域農業に貢献できる企業を目指して頑張っております。よりよい商品、情報の提供と農業のコンサルティングセールスで、鳥取県、島根県の農家の皆様になくはない存在であり続けるために、努力しております。まだまだ、至りませんが、より高い目標を掲げて頑張っております。農薬マーケットの県内シェアNO.1を慢心することなく、日々挑戦をつづける企業として輝きを放ちたいと思います。タネを播くときはおしらせください。コンサルティングします。もちろん中央会価格で！

## 「地元の食材・自然の味を届けたい！！」

(有)長田製麺所 長田 賢一



弊社は創業以来麺業界に参入し麺一筋80余年になります。日々より優れた商品を目指し続け「麺のナガタ」としてみなさまに親しまれております。

そんな人々の期待に応えるため、日々地域性とこだわりのある食材を厳選し、自然

の味を生かした商品づくりをモットーに体に優しい商品を提供しています。

業務内容としては、うどん、焼そば、日本そば、生ラーメン等の製造・卸売業を営んでおります。主に鳥取県中西部地域の量販店(百貨店・スーパー)、飲食店(食堂・うどん屋・そば屋・ラーメン屋)、問屋等に販売しています。その他各種イベント(展示会・農協まつり・町内まつり・小学校PTAバザー)等の食材・器材一式の貸出し・出張販売、各種贈答品(お中元・お歳暮等)の取扱いも承ります。また6年前には工場敷地内で『麺匠ながた』(セルフうどん屋)を開業しました。

今後も長田製麺は、これからの時代に合った(お客様のニーズに合った)食品を提供する役割を担っています。地元との原材料に拘って健康志向の商品(オリジナル商品)作りを心がけ、お客様の幸せをお手伝いさせていただきます。



## おすすめビジネス文庫紹介

紹介者:中村臣成 会員



### 『すごいチーム 結果を出す チームマネジメント12の方程式』

富永 浩義 著

私のお薦めの1冊は、富永浩義著「すごいチーム 結果を出すチームマネジメント12の方程式」です。この1冊に①チームメンバー招集の方程式②メンバーが自主的に動く環境の確立③チームのムードメイク④効果的な言葉の使い方⑤言えない問題への取り組み⑥

目の中に入れても痛くない目標の作成⑦最高の役割分担⑧全力で走れる目に見えるゴールの設置⑨守られる約束⑩良い文化の確立⑪諸問題を引き摺り出しているの対処方法⑫諦める資格を持つチームへの到達、以上12の方程式が網羅されているのです。日々の業務に於いて抱えて当然の悩みを持つチームリーダーは必読です。「すごい会議」のやり方で、「すごいチーム」を創る為に、必ずや役に立つ1冊であると信じています。

## 知って得するビジネス用語

### 繰り下げ支給の老齢基礎年金

～「あなたの年金額は増やせます?!」～

稲田清社会保険労務士事務所 稲田 清 会員

「年金額は減る」とよく耳にしますが「年金額を増やせる」とはあまり耳にしません。実は増やす方法はいくつかあり、その中でも非常に高い率で増やすことが出来るのが『繰り下げ支給の老齢基礎年金』です。65歳の支給開始年齢を前にも後にもずらすことが可能で、最も前にずらした場合、60歳から年55万円の繰り上げ支給額となり、最も後にずらした場合、70歳から年112万円の繰り下げ支給額となり、それぞれの額が一生の年金額として確定します。何歳まで生きるか、それは誰にもわかりませんが平均寿命が延び続けている昨今では得策と言えると思います。

(国民年金の保険料を40年間納付した場合かつ平成23年度の老齢基礎年金額:788,900円を元に概数で計算しています。)



# 輝寶空

三井住友海上火災保険(株)  
三井住友きらめき生命保険(株)  
ペット保険 代理店暮らしのコンサルタント ワシザワ 代表  
鷺澤淳一 O B (第17期ご卒会)



三井住友海上火災保険(株)、三井住友きらめき生命保険(株)、ペット保険 代理店暮らしのコンサルタント ワシザワ 代表 鷺澤淳一 O B (第17期ご卒会)に、お話を伺いました。

会社に訪問させて頂くと、鷺澤 O B 並びに社員の方々から笑顔で迎えて頂き、O B の温かい人柄、会社の活気が伝わってきました。保険代理店を創業して30年近く。同業者の多い業界においても、新商品としてペット保険を積極的に取り入れ、時代が移り変わり行く中で、保険料の安いインターネッ

トでの保険契約が増えているが「私の会社は、人と人との繋がりがりやお客様からの信用で保険契約を頂いている。卒会した今でも当時の仲間から問い合わせがくる。」お話を伺いながら O B の人望の厚さを感じました。

中央会在籍中の10年間、副委員長、委員長、副会長を歴任され会員皆に「お互い仲間を増やし、多くの事を学んでほしい」との思いから、会員一人一人の会社、自宅に訪問し、出席を呼びかけ、ご自身も例会、委員会とも幾度も皆勤されるほど、積極的に会に参加され、いつもみんなで最終列車で帰宅されていたそうです。列車内でのエピソード等や当時の思い出を懐かしそうに話して頂きました。

最後に現役会員に対し、「入会したからには、出来るだけ出席し、積極的に活動し、仲間を多く作ってほしい。人間関係が豊かになり、仕事にも繋がる」と、お言葉を頂きました。

お忙しい中をお邪魔したにも関わらず、貴重なお話を聞かせて頂きました。鷺澤 O B ありがとうございます。

(記事:石原)

## 政治行政委員会オープン委員会開催

『日本そして地域の財政状況を考える』

平成23年6月14日(火)米子コンベンションセンターに於いて政治行政委員会オープン委員会が開催された。

久保田委員長より『『日本そして地域の財政状況を考える』をテーマに米子市の財政を支える基幹産業の鳥取大学医学部及び付属病院が抱える問題に焦点を当て手狭な敷地や建物の老朽化等、委員会で検証した結果を発表します。』と趣旨説明があり、山根直前県会長、荒川会員、秋里会員の3名が鳥取県西部地域は鳥取大学医学部とどのように関わり合っていくべきなのかを司会の生田会員と質問方式で発表された。



医大は西部地域に根づく基幹産業として我々に多大な恩恵をもたらしていること、その反面教育用グラウンド・駐車場・立替用地の不足や専用ヘリポートの不備などにより医学部・医大の存続が危ぶまれていることが挙げられた。渡辺副会長より「米子市を我々の手で光り輝く街にしなければなりません。」と思いを強く語られ閉会となったが、当たり前のように在ると感じていた医大が抱えるこの問題は、この地域で暮らす者として行政、市民、我々経済団体で問題に取り組む時期に来ていると考えさせられたオープン委員会でした。

(記事:盛政)



## 平成22年度安来商工会議所青年部交流会ソフトボール大会



安来商工会議所青年部交流事業として、6月4日(土)安来市立宇賀荘小学校グラウンドにおいてソフトボール大会が開催された。冒頭に両会会長より「お互いケガに注意して交流を深めてほしい」と挨拶があり、続いて盛政会員の気迫こもった選手宣誓でプレーボール!! 多少汗ばむ中、好プレー珍プレーを随所に見せながら楽しい交流戦となった。

そして結果は・・・試合結果より親睦・交流を深めることが一番。そして心地よ

があり大変なときですが、我々が地域を盛り上げていきましょう。」と挨拶をいただき、同会渡部副会長の「乾杯!」の音頭で親睦会がスタート! いい汗をかいた後のアルコールも最高に旨く会場も大盛況となった。

今回の交流事業で6回目となりました。会場の全員から「第7回、第8回と今後も交流を続け地域を元気にしよう!」と感じさせる良い交流会であった。

(記事:石原、盛政)



い疲労感を感じながら親睦会会場(さぎの湯荘)に移動し温泉で汗をながしさっぱりとしたところで安来 Y E G の山本会長より「今年1月の豪雪、東日本での震災など



## 拝啓、会員様～北口会長のひとりごと～



会長として、この一年間の最後を締めくくる言葉は「感謝」の二文字です。

いろいろと大変な一年でしたが、事業を無事乗り切ることが出来たのは、会員皆様の力と、それを支えてくれたご家族、会員企業皆様のご理解とご協力によるものだと思っております。心より感謝申し上げます。

36期、皆様と貴重な時間を共に過ごし学ばせて頂いた事は、これから私自身の一生の宝として大事に行きたいと思えます。

最後に、私も会長としての役目を終え、まもなく森脇新体制が始動しますが、今まで以上に会員の皆様が光り輝き、更なる成長を遂げられることを心よりご祈念いたします。

本当に一年お疲れ様でした。

## 几帳面なぞしない!!

私は、西部青年中央会に入会して14年目になります。後から入会されて、すでに卒会された同志の方々がいらっしゃいますので、当時の入会同期の会員さんは2名のみとなりました。当然のことですが、現役会員さんの中でも在籍年はそれぞれです。在籍の長い会員さんは、入会当時の内容や中央会の歴史を良くご存知です。参考になることも多いでしょう。

しかし、昔のことがわかって、これからのことはこれから経験することなので誰もわからない。地域や会社のため会員のために、今から何が必要になるのかを未来に向けて需要創造することが、現役会員の役目です。ですので、現役であれば、在籍が長くても、毎年スタートラインは皆が同じだということですし、世間より先に、行動に移していくには昔の価値観を置いて、取り組んでみることも必要だと思えます。  
(直前会長：増井幸一)

## 平成23年度総会・卒会式へ向けて



いよいよ36期北口丸が港へ帰ってきました。36期総務委員会で運営する最後の大事な「総会・卒会式」を迎えます。必ずや大成功に納めます。ご卒会される9名の卒会者の皆様、本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。現役会員一同感謝の気持ちでいっぱいです。皆様が築かれた功績を汚すことなくその先へ受け継いでいきます。

当日は会員全員で、北口丸の帰港。そして、森脇丸の出航を成功させましょう！

(総務委員会 委員長 竹ノ内賢一郎)

## 6月度委員会報告

### 健康委員会

平成23年6月7日(火)於: (有)キタグチ 出席者/ 15名  
議題/ ・役員会報告  
・公募受賞者表彰式についてノ報告  
・マラソンマップ仕分け作業

### 輝委員会

平成23年6月10日(金)於: ふれあいの里 出席者/ 19名  
議題/ ・役員会報告  
・新入会員オリエンテーションについて  
・一年間の感想・反省発表

### スポーツ振興委員会

平成23年6月9日(木)於: こうりん坊 出席者/ 13名  
議題/ ・役員会報告  
・ミニバススクールの反省  
・一年間のまとめ

### 総務委員会

平成23年6月7日(火)於: 味わいジャパン米子支店 出席者/ 15名  
議題/ ・役員会報告  
・ハンサム発行及び卒会寄稿文について  
・総会卒会式懇親会について

### 政治行政委員会

平成23年6月7日(火)於: 米子コンベンションセンター第2会議室 出席者/ 13名  
議題/ ・役員会報告  
・6月オープン委員会担当決め並びにリハーサル

### ビジネスメディア委員会

平成23年6月6日(月)於: こうりん坊 出席者/ 14名  
議題/ ・役員会報告  
・HPの改修等について  
・HPマニュアル作成について

### 編集後記

いよいよ36期ハンサム最終号となりました。1年間、御協力頂きました会員・OB会員の皆様に御礼申し上げます。今期、作成を通じて、どんなにIT化が進んでも、その先の次世代へハンサムは継承していかなければならないと思えました。「輝いて成長していく」来期はどんなハンサムができるのでしょうか…。皆様お楽しみに。ありがとうございました。

(第36期 総務委員長 竹ノ内賢一郎)

### 7月新旧役員会報告

7月新旧役員会が平成23年7月1日(金)、米子全日空ホテルにて開催されました。

当日の主な議題は以下の通りです。

- ・7月総会・卒会式・懇親会の件
- ・8月例会開催の件
- ・平成22年度事業報告・収支決算(案)の件
- その他

\*なお、詳細につきましては、各委員長までご参照下さい。

### 総会・卒会式、懇親会のご案内

と き: 平成23年7月15日(金) 総会・卒会式18:00～  
懇親会19:15～

と ころ: ホテルサンルート米子  
内 容: 「平成23年度総会・卒会式・懇親会」

担 当: 36期 総務委員会  
37期 総務委員会